

荒川「たんぼ」をビオトープ協会が視察

(NPO法人)日本ビオトープ協会は、9月26日に村上市において『スキルアップ研修会』を開催し、参加者20名は『荒川のたんぼ再生・保全事業』について座学ならびに現地視察を行いました。研修会では午前中、新潟県水産課職員と当事務所調査課職員が講師となり、荒川たんぼ再生の重要性、再生方法、効果等について講話を行いました。

午後は3箇所の「たんぼ」を視察し、金屋たんぼでは県水産課長自ら専門的調査と調査指導を行い、生息生物を分類後は参加者に確認種の説明が行われました。その中では本年7月16日に緊急捕獲・放流した『トミヨ』も無事生息していることが確認されました。たんぼ再生事業について参加者からは「良好な環境となっている」等の感想が聞かれました。



荒川商工会会議室にて座学



現地視察(神林たんぼ)



確認されたトミヨ(放流時より成長)



捕獲した水生生物の説明



金屋たんぼで生物調査の実習



参加者一同

(担当:調査課)

発行およびお問い合わせ先



国土交通省 北陸地方整備局
羽越河川国道事務所

〒959-3196 新潟県村上市藤沢27-1
TEL:0254-62-3211(代表)
FAX:0254-62-1106(代表) URL⇒<http://www.hrr.mlit.go.jp/uetsu/>



モバイル

